

福岡県介護保険広域連合 説明資料

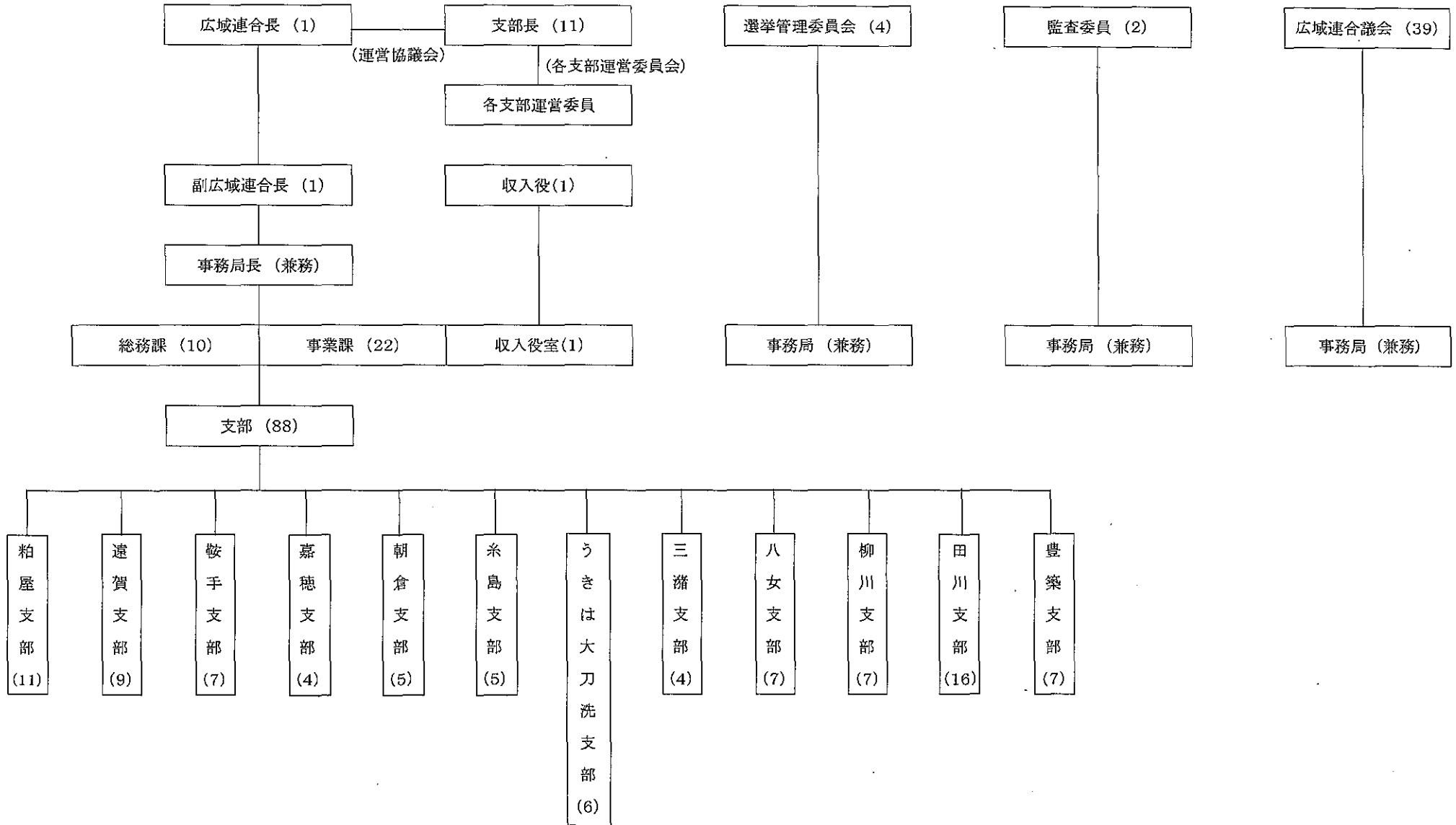
福岡県介護保険広域連合執行機関図・・・1

福岡県介護保険広域連合と市町村の主な事務分担・・・2

広域化におけるメリット及び課題・・・3

グループ別保険料について・・・4

福岡県介護保険広域連合執行機関図



福岡県介護保険広域連合と市町村の主な事務分担

事務区分	福岡県介護保険広域連合		市町村
	本部	支部	
1 被保険者の資格管理	<ul style="list-style-type: none"> 被保険者証の交付、更新の管理 	<ul style="list-style-type: none"> 被保険者証の発行 資格取得・喪失の集約 住民異動、施設入所者等の情報集約 	<ul style="list-style-type: none"> 資格取得・喪失の届け出の受付 被保険者証の再発行、回収 高齢者名簿の更新 生活保護者の把握 施設入所者等の情報提供
2 保険料賦課・徴収	<ul style="list-style-type: none"> 第1号被保険者の料率の制定 第1号被保険者の賦課計算・納付書発送 保険料の特別徴収の決定及び報告等 保険料の収納管理及び報告 督促・滞納処分・減免の決定・通知・報告 		<ul style="list-style-type: none"> 被保険者の所得税・住基情報の把握 第1号被保険者保険料滞納者からの徴収 納付証明書の発行
3 要介護(要支援)認定	<ul style="list-style-type: none"> 認定審査会委員の任命 認定基準等の決定及び研修 認定結果管理 	<ul style="list-style-type: none"> 訪問調査の実施 認定審査会の開催 認定審査会における結果通知・報告 	<ul style="list-style-type: none"> 被保険者からの認定申請の受付 給付制限等の説明
4 保険給付	<ul style="list-style-type: none"> 審査・支払事務 給付の適正化関係事務 	<ul style="list-style-type: none"> 償還払いの決定 高額介護サービス費の支給決定 保険料滞納者の給付制限決定・通知 	<ul style="list-style-type: none"> 償還払い申請受付 高額介護サービス費の申請受付 自己作成居宅サービス計画等の受付
5 介護保険事業計画	<ul style="list-style-type: none"> 介護保険事業計画の策定、進行管理 		<ul style="list-style-type: none"> 補助資料の提出
6 相談・不服審査	<ul style="list-style-type: none"> 相談・不服審査の管理 	<ul style="list-style-type: none"> 相談・不服審査の集約 	<ul style="list-style-type: none"> 認定等に係る相談、苦情対応 不服審査受付
7 条例・規約等	<ul style="list-style-type: none"> 条例・規約等の制定等 	<ul style="list-style-type: none"> 制定等の報告・伝達 	
8 会計等	<ul style="list-style-type: none"> 予算、決算、収入、支出に係る事務 負担金、交付金等に係る事務 積立金(基金)の設置・管理 統計事務(月報・年報の作成) 	<ul style="list-style-type: none"> 予算、決算等の報告 	

広域化におけるメリット及び課題

メリット	課題
<ul style="list-style-type: none">・県内の構成市町村内は、同一水準のサービス(認定・給付)が提供できる・構成市町村の人的配置や運営コストを大幅に節減できる・規模の拡大により安定した保険財政が確保できる・専門的な人材の確保や多様なサービス資源が確保できる	<ul style="list-style-type: none">・構成市町村間の給付の格差が顕在化し、負担と給付の面からみて不公平感が生じたため、「グループ別保険料」を採用するに至った・地域間の格差について、地域の特殊性や社会的要因に基づくものは解消が困難である

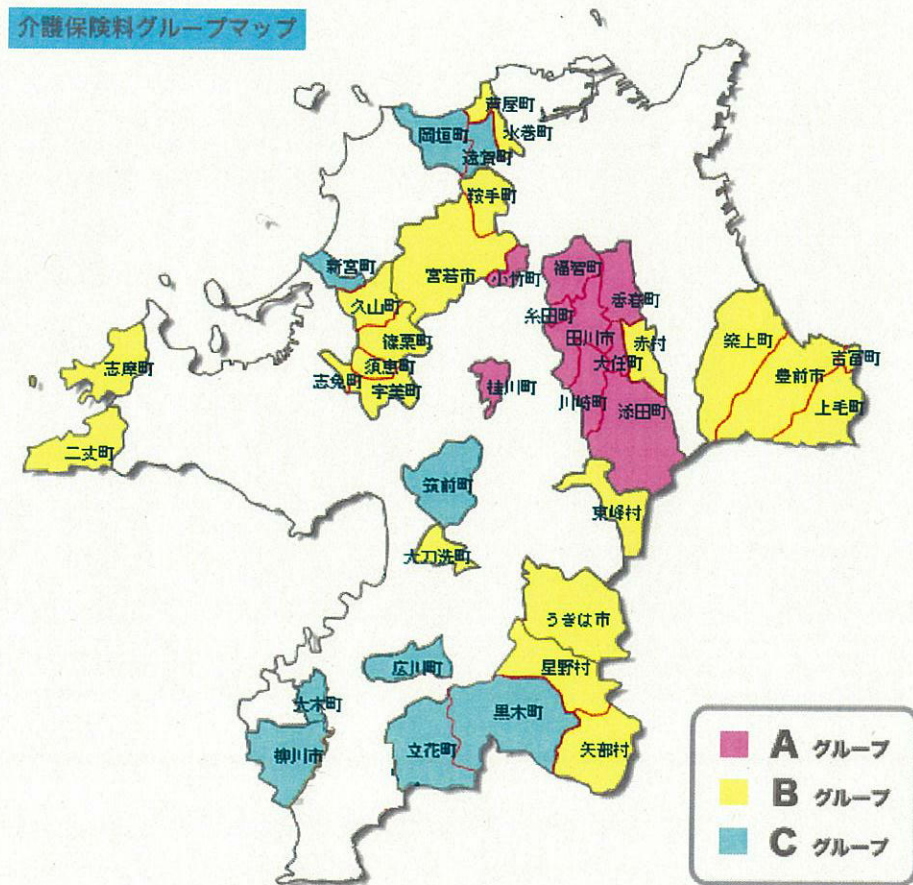
グループ別保険料について

1 グループ別保険料の意義

構成市町村間の高齢者1人当たりの給付費の格差による不公平感を緩和するために、構成市町村をA、B、Cの3グループに分けて、給付費の多いところは高く、給付費の少ないところは低く保険料を設定する「グループ別保険料」を導入した。

2 グループ別保険料の考え方

高齢者1人当たりの給付費を偏差値に換算し、Bグループが全体の50%を占めるよう、グループ分けを行った。



(平成20年12月現在)

グループ別市町村数

	市	町	村	合計
Aグループ	1	8		9
Bグループ	3	14	4	21
Cグループ	1	8		9
合計	5	30	4	39